

## 「リングケース」を描いてみましょう

ハートの「リングケース」を描いてみましょう

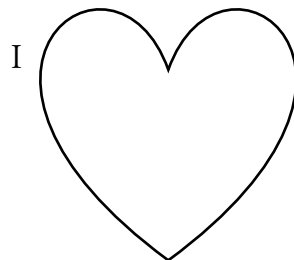
挿入 → 図 G 図形 → 基本図形 ハート

SHIFT を押しながらハートを選択するとかたちがよくなります

I. 図形の塗りつぶし：白

図形の枠線：黒

太さ：1 Pt



II. 図形の塗りつぶし：塗りつぶしの色 一番下の左端

図形の枠線：枠線なし



III. 図形の効果：面取り → スケール

III



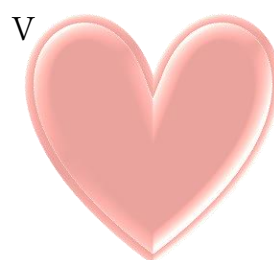
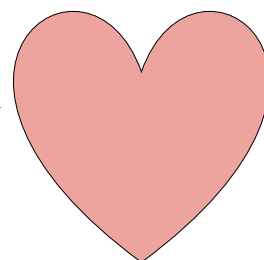
IV. 新しく ハート を描きます

図形の塗りつぶし：その他の塗りつぶし → ユーザー設定

R237 G164 B158

図形の枠線：枠線なし

図形の効果：標準スタイル → 標準スタイル 7



蓋を描いてみましょう

上記 IV のハートをコピーします

図形の効果 : 標準スタイル

→ 標準スタイル 9

: 影 → 影なし



吹き出しの部分の色を変えましょう

図形の枠線 : その他の枠線の色

→ 標準

→ 右端 下から 2 番目



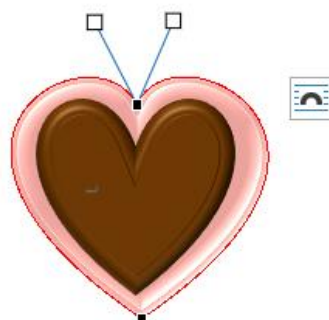
以上のものを組み合わせて リングケースにします

III と V のハートを 1 個ずつコピーします

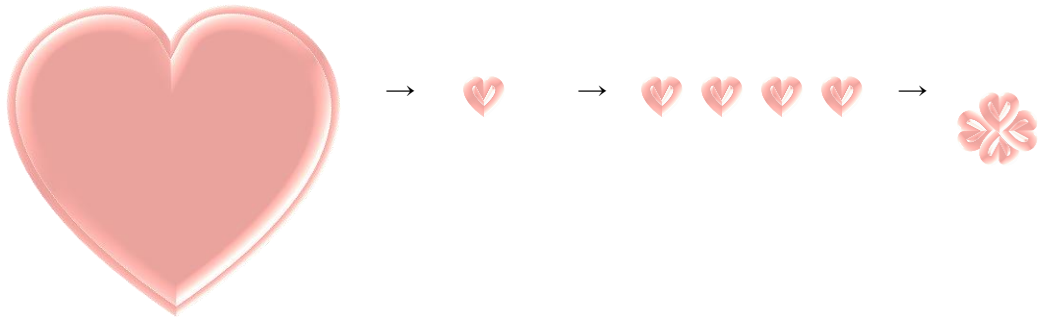
V のハートを少し拡大し、III のハートをその上に載せます

V のハートのみ頂点の編集を表示して、浅い谷にします

(III の輪郭に沿って修正します)



修正したVのハートをコピーし、縮小します



縮小したハートを3枚コピーして 4枚のハートを組み合わせ、花の形にします

花の形にしたハート4枚をグループ化し ケース蓋の飾りにします

リングケースの底になる部分をグループ化しておき、横に少し広げます

ケースの蓋を少し傾けて底の部分の上に重ねます

(底の大きさに合わせて少し拡大しておきます)

## リングケース完成



## 【参考】

中に入れるリングを描いてみましょう

挿入 → 図G 図形 → 基本図形 四角形

図形の塗りつぶし：黒

挿入 → 図G 図形 → 基本図形 楕円

図形の塗りつぶし：塗りつぶしなし

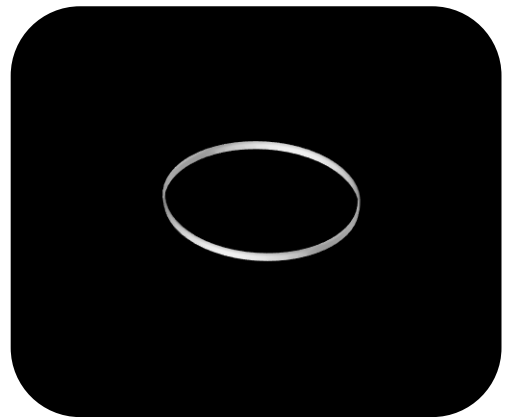
図形の枠線 : 白

: 太さ 1P~

図形の効果 : 面取り カットアウト

: 3D回転 等角投影 下

背景の黒の四角形を削除します



正円を描き図形の塗りつぶし → 図 → ファイルから

→ ファイルをWクリック → 図形の枠線なし

ケース中央にリングを配置し、リングの下側(石のない部分)を

ケースの台の色と同じ色(線なし)で隠れるようにします → グループ化

